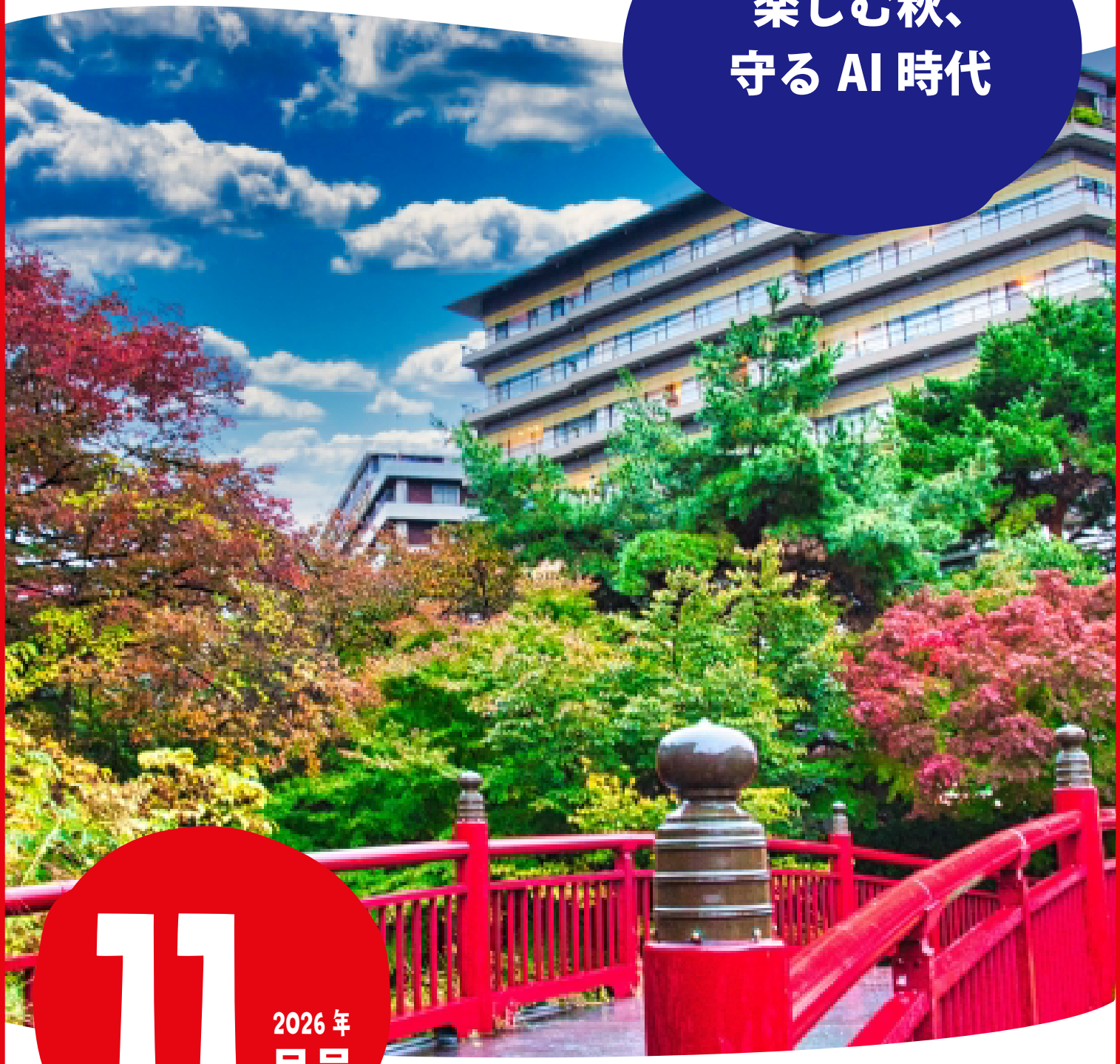
Monju.TIMEZ

文殊ノ会 会報誌

Topics.

楽しむ秋、守る AI 時代



11 月号

2026 年

文殊ノ会

Monjunokai as a Platform in Kobe

Topics.

楽しむ秋、守る AI 時代

1. 神戸ルミナリエ 2026、11 月中旬から開催

神戸・元町商店街で開催される「神戸ルミナリエ」は、11 月中旬から 12 月下旬まで開催される光の祭典です。2026 年は第 30 回記念となり、過去最大規模のイルミネーションが予定されています。地域企業とのコラボレーションや、来場者向けの特典企画など、集客につなげるアイデアが注目されます。飲食・小売・観光など、地域の事業者にとって、冬季の集客と売上向上につなげる重要な機会となります。

Event

2. 紅葉シーズンの兵庫・全国の名所

11 月は、兵庫県の六甲山、有馬温泉、姫路城などで紅葉の見頃を迎えます。全国では、京都の清水寺、東京の高尾山、長野の上高地などで紅葉狩りが楽しめます。地域企業との連携による周遊ルートや、紅葉限定メニューの企画など、季節感を楽しみながら来店を促すアイデアが注目されます。紅葉シーズンは、観光･飲食･小売など、地域の事業者にとって重要な商機となります。

Tourism

3. 生成 AI 規制の国際動向と日本企業の対応

2026 年 11 月現在、EU の AI 法（AI Act）が本格施行され、生成 AI の利用に関する規制が強化されています。日本企業でも、海外取引先からの AI 利用に関する質問や、社内規定の整備が求められるケースが増えています。生成 AI を活用する企業は、利用目的、入力データの取り扱い、著作権や個人情報への配慮など、社内ルールを明確にすることが重要です。国際的な規制動向を踏まえた、日本企業の対応策が注目されます。

Regulation

4. AI 時代のサイバーセキュリティ対策、年度末に向けて

2026 年は日本企業へのサイバー攻撃が急増し、9 月の 1 組織あたり週平均攻撃数は前年比 107% 増となりました。AI の進化により、攻撃対象の特定やフィッシング文面の作成などが自動化され、攻撃の速度と規模が拡大しています。年度末に向けては、多要素認証、バックアップの隔離、委託先リスクの見直し、インシデント対応計画の整備など、基本対策を経営視点で再確認することが重要です。

Cybersecurity